

令和8年度 福祉従事者研修

対面研修

リスクマネジメント研修

目的

福祉施設・事業所の全職層を対象とした、自然災害や事故発生時の適切な対応を学ぶ研修。リスク管理の基本、緊急時の判断力向上、職員間の連携強化を目的とし、利用者と職員の安全確保を図る。

効果

緊急時に職員間で行動のばらつきが減り、統一した対応が可能になります。利用者と職員の安全確保に向けた判断力と行動力が向上し、被害を最小限に抑えられます。職員の自信と責任感が高まり、組織全体の信頼性が向上します。

日時

令和 8年 8月24日(月) 13時30分～16時30分

会場

佐賀県社会福祉会館「Fukku/ふっく」（佐賀市天神1丁目4-15）

当館開催の研修

受講対象
・定員

新任職員から管理職員まで全階層の職員
60名

受講料

佐賀県社協会員：5,000円（非会員：8,000円）※非課税対象

申込締切

令和 8年 8月 7日(金) ⇒8月17日(月)午後12時00分まで

※定員に達した場合は早期に申込みを締切場合があります。

※研修実施可能人数(20名)を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

※受講希望する方は、申し込み時に必ずメールアドレスの記載をお願いします。

締切延長しました！

プログラム

時間	研修内容
13:00～	受付
13:25～13:30	オリエンテーション
13:30～16:30	1.ケーススタディ 2.リスクの発見 ●問題と課題の違い ●リスクの洗い出し ●リスクの分類 ●リスク優先順位 3.リスクマネジメント ●たった一つの問いかけ(そのリスクは許容できるか?) ●許容できないリスクの軽減・回避・移転 ●リスク対策を考えてみよう 4.クライシスマネジメント ●マニュアルと手順書の違い ●関係者以外にも理解できる手順書 ●訓練の実施 ●定期的なリスクの見直し(戦略を文化に)

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。

※研修内容は一部変更される場合があります。

講師

皆川 博伸(みながわ ひろのぶ) 氏

株式会社STU 代表取締役 危機管理コンサルタント

FBIやSWAT部隊も採用する護身格闘術を『女性をはじめ、誰にでもできる』ように簡略化。一般向けの護身術セミナーはもちろん、企業や福祉・医療機関など、暴力行為に悩むサービス業スタッフに指導している。

また防犯設備のプロ、防犯設備士資格を持ち、ハード・ソフトの両面から防犯のアドバイスをこなう九州唯一の専門家でもある。

